

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

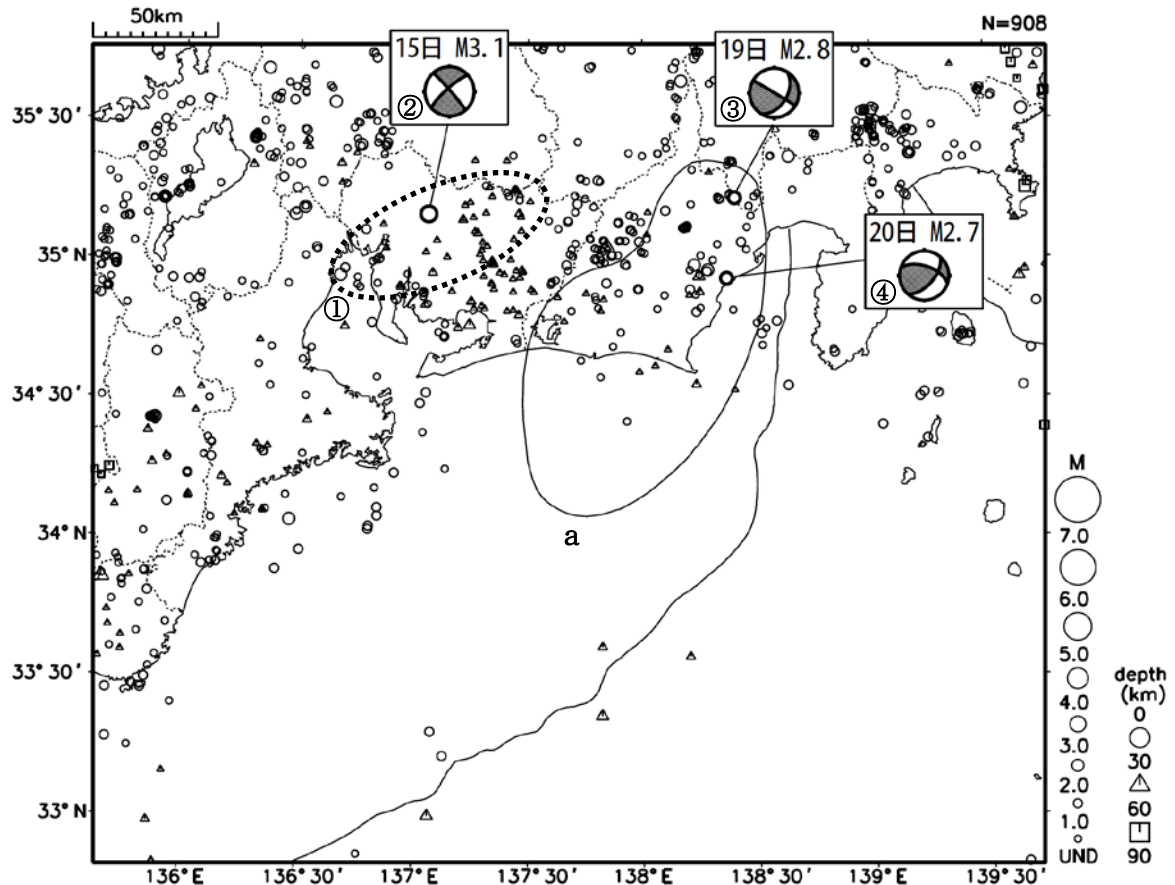


図1 震央分布図（2016年1月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

【概況】

特に目立った活動はなかった。

- ① 2015年12月28日から2016年1月14日にかけて、三重県から長野県南部を震源とする深部低周波地震を観測した。
- ② 2016年1月15日20時05分に愛知県西部の深さ14kmでM3.1の地震（最大震度1）が発生した。この地震は、地殻内で発生した。発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。
- ③ 2016年1月19日06時09分に山梨県中・西部の深さ21kmでM2.8の地震（最大震度1）が発生した。発震機構は南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。
- ④ 2016年1月20日11時15分に静岡県中部の深さ24kmでM2.7の地震（最大震度1）が発生した。この地震は、発震機構が東北東－西南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する